

会 議 録

会議の名称	令和3年度第2回飯塚市図書館運営協議会
開催日時	令和3年11月30日(火) 14時00分～15時12分
開催場所	イツカコミュニティセンター3階 学習室303
出席委員	後藤委員、猿渡委員、木村委員、岸野委員、高田委員 和多委員 大津委員 小池委員以上8名
欠席委員	竹本委員、谷委員
事務局職員	【指定管理者(図書館流通センター)】芳野館長・瓜生統括チーフ 【教育委員会】二石教育部長、安藤生涯学習課長、平田生涯学習課長 補佐、村岡中央公民館・図書館係長 江頭中央公民館・図書館係
発言者	発言内容
二石教育部長	<p>1 開式のことば及び資料の確認 事務局より開会を告げた後、事前資料及び当日配布した資料の確認を行った。</p> <p>2 教育委員会挨拶 本日は大変お忙しい中、第2回飯塚市図書館運営協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>ご承知のとおり、図書館を始め、公共施設の利活用に大きな影響を与えております新型コロナウイルス感染症は、現在、落ち着いている状況でございますが、ほんの数日前から皆様も報道でご存じのとおり、彼らもしたたかでの寒い季節を狙って、オミクロン株という変異株を作り出してきました。一つ前の変異株はご記憶にも新しいと思いますが、「ミュー株」という株で、これはあまり日本では拡大しなかったとのことですが、その理由さえまだわかっていないようです。これらの名前はギリシア文字を順番に付けているようですが、本来なら「ミュー」の次は「ニュー」、その次は「クサイ」ということですが、なぜか、二つ飛ばして「オミクロン」になったそうです。理由についてはいずれ飯塚市の図書館に並ぶ本に載ると思いますので是非、ご利用していただきたいと思っております。話がそれてしまいましたが、今年はインフルエンザなども心配されておりました、今後とも気を緩めることなく、備えてまいりたいと考えております。</p> <p>さて、現在、市立図書館では、利用者の方々に、迅速かつ充実したサービスを提供するため、来年1月を目途として、システムリプレースの準備をしております。やはり、公共施設とは言え、公共施設だからこそ少しずつでも「利用しやすくなった」と思っていたきたいですし、それが交流人口、定住人口に少しでも寄与すればと期待しているところでございます。本市の人口も、昨年の国勢調査の速報値では5年前と比べて2,660人の減、10年前と比べて約5,000人減っておりま</p>

すが、国立社会保障・人口問題研究所が推計していた減り方より下げ止まっていて、特に小中学校の児童、生徒は約 100 人程度増えておりまして、たくさん理由はあると思いますが、私は、これらの理由のひとつに図書館の存在も欠かせないものではないかと考えております。そこで、子ども読書活動推進計画につきましても、できるだけ早く、検討・協議を進めていく予定としておりまして、併せて、「子ども図書館」の創設に向けて検討を進めるために、本日は「創設に係る委員会のメンバー」（案）それから、スケジュールの予定などについて説明をさせていただきますが、「こども図書館」については、委員の皆様のご意見をもとに、皆さんに喜ばれるより良い図書館づくりを進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

今後とも市民の読書活動の推進にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

3 前回欠席委員の紹介

4 議事(報告・協議事項)

以降の進行は会長が行う。(今回は副会長)

(前段)「飯塚市図書館運営協議会」の設置及び開催根拠を図書館法及び飯塚市立図書館条例(抜粋)にて説明

(1) 令和3年度飯塚市立図書館利用状況・業務報告

資料に基づき、指定管理者芳野館長より説明

【説明要旨】

- ・令和3年6月から令和3年度の9月までの5館の貸出人数・冊数を中心とした利用状況報告
- ・緊急事態宣言を受け前年同様に中止せざるを得ない事業があった。
- ・おはなし会については、昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策のため、フェイスシールド着用等をしながら実施している。
- ・9月30日に調べる学習コンクール審査会を実施した。応募総数は567点で昨年より300点程度増加した。全国コンクールに推薦できる割合は今年度から減少したが、応募総数が増えたので結果として多くの作品を全国コンクールに推薦できた。市内小学校に出前授業を実施する等した結果が表れたと認識している。
- ・職員に対する各種研修は昨年引き続きオンラインでの形式が多かった。なるべく多くのスタッフが受講できるよう調整を行った。
- ・ブックスタートについては、コロナ前の実績と比較すると未だ6割程度となるが、昨年に比べると徐々に改善している。今後も実施率を上昇させるため方法を検討していく。

飯塚図書館長

<p>委員 A 飯塚図書館長</p>	<p>【質問】 ブックスタートについて、実施率が少しでも上昇したのはよかったと思う。在庫に関してはどうしているのか。 ⇒昨年と同じ本を渡しているので、状況をみながら発注している。よって、在庫がたくさんあるということはない。一昨年以上前の本については、公立の就学前施設や市役所等に寄贈している。</p>
<p>委員 A 飯塚図書館長</p>	<p>昨年受領できていなかった方には渡しているのか。 ⇒渡している。</p>
<p>委員 B 飯塚図書館長</p>	<p>現在は図書館の窓口で配布していると思うが、今後も継続するのか。 ⇒理想は絵本をその場で読み聞かせをしたい。集団健診が再開したら以前のようにしたいと思っている。現状は配布で終わっている。我々も非常に残念に思っているが、対面での会話も極力控えているこの状況下でできる限りのことを実施したい。</p>
<p>委員 C 飯塚図書館長</p>	<p>調べる学習コンクールは非常に成果が表れていると感じている。今後も継続していただきたい。11月からは未就学施設へのセット貸しも開始していただいた。利用の幅が広がることを願っている。引き続き様々な取り組みをしていただきたい。 ⇒未就学施設へのセット貸しについては、次回の委員会で詳細を報告できるかと思っている。徐々に利用者が増加することを願っている。</p>
<p>中央公民館・図書館係</p>	<p>(2) 図書館システムリプレースについて 【説明要旨】 資料を基に説明。令和4年2月1日から、飯塚市立図書館システムが更新となることを説明。また、それに伴い、令和4年1月11日から全館休館となることを説明 【質問なし】</p>
<p>中央公民館・図書館係</p>	<p>(3) 「子ども読書活動推進計画」について 【説明要旨】 資料を基に説明。令和4年4月1日から、子ども読書活動推進計画を改定するため、策定委員会を設置し、素案を検討していることを説明。 【質問】 今後の読書推進活動に大きな影響があると思うが、誰もが見やすいも</p>

<p>委員 B 中央公民館・図書館係</p>	<p>のになっているのか。 ⇒単純に数値の比較だけをするような計画書にならないよう意識している。だれもが手に取って読みやすい内容にしていきたいと考えている。策定委員会には様々な団体から委員を選出しているの、意見を取り入れている。素案が完成したら市民意見を募集しているの、本委員会の委員からも意見をいただきたい。</p>
<p>中央公民館・図書館係長・生涯学習課長補佐</p>	<p>(4)「穂波図書館の「子ども図書館」計画」について 【説明要旨】 資料を基に説明。飯塚市立図書館穂波館を子ども図書館に改修するため、来年度から子ども図書館創設計画策定委員会（案）を設置することを説明</p>
<p>委員 B 生涯学習課長補佐</p>	<p>【質問】 委員会の期間はどのくらいなのか。 ⇒一年間を予定している。</p>
<p>委員 C 生涯学習課長</p>	<p>飯塚市立図書館穂波館は指定管理ではなく、直営館だと思うが指定管理をしないのか。 ⇒次の議題でも説明するが、所管課としては 5 館すべてで指定管理を導入したいと考えている。</p>
<p>委員 B 中央公民館・図書館係長</p>	<p>スケジュール的に余裕があるのであれば、市民向けのワークショップを導入する等、地域をあげての計画にしてほしいと思う。利用者目線や保護者目線等様々な意見、取り組みを導入してほしいと思っている。また、様々なまちづくりの取り組みの中で他の自治体で図書館の創設や改修について知識や経験を持たれている方は多いと思う。策定委員会にも様々な意見をもつ方に参加していただきたい。 ⇒様々な意見を取り入れることは重要だと思うのでどのような委員で構成していくかは今後も慎重に検討させていただく。</p>
<p>委員 D 生涯学習課長</p>	<p>穂波図書館については、旧穂波町のまちづくりに関わっている方を中心に歴資料館であると認識している住民も多い。この機会に整理してはどうかと思う。 ⇒ご指摘のとおり、旧穂波町では穂波町郷土資料館という位置づけであった。現在は郷土資料館の 1 階部分を市立図書館として整備し運営しているところである。2 階部分については、埋蔵文化財の保管場所として利用されている。行政財産としては、文化課が所管する郷土資</p>

<p>生涯学習課長 補佐</p> <p>中央公民館・図書館係長</p> <p>中央公民館・図書館係</p>	<p>料館の1階部分を生涯学習課が間借している形になっている。子ども図書館へ改修するにあたり、2階部分まで改修するのであれば埋蔵文化財の移転先等検討が必要な事項があると考えている。改修の規模に関わらず、多くの市民が活用できる図書館にしたいと考えている。</p> <p>補足説明 あくまでも本委員会が図書館の運営に関わる事項を検討して主たる会議体である。子ども図書館を創設するための策定委員会を発足するが、その会議での意見のみを取り入れる訳ではない。本委員の皆様からも多くの意見を伺いたいと思っている。</p> <p>(5) 指定管理者更新について 資料に基づき、中央公民館・図書館係長より説明 【説明要旨】 ・所管課としては、民間事業者が有するノウハウの活用、図書館事業の拡大や窓口サービスの向上が期待できると考え、飯塚市立図書館5館に指定管理を導入する意向があることを説明した。</p> <p>【質問なし】</p> <p>(6) その他 ・飯塚市立図書館条例第5条第1号の一部を改正し飯塚市立図書館については、第3火曜日を休館日に変更することを説明。また、同条の表記で修正が必要な箇所を一部修正していることを説明</p> <p>5 閉会 15:12</p>
<p>会議資料</p>	<p>事前配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 <ul style="list-style-type: none"> (1) 飯塚市立図書館利用状況・業務報告 (2) 図書館システムプロポーザル審査結果報告書及び更新スケジュール (3) 子ども図書館創設計画策定委員会（仮称）構成メンバー（案）及びスケジュール <p>当日配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回改定した「飯塚市子ども読書活動推進計画」の写し
<p>公開・非公開の別</p>	<p>1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	